

「中村川流域治水緊急対策」の推進のためには、地域との合意形成が不可欠であることから、中村川における取組について理解を得ることを目的に住民説明会を開催し、取組内容の説明や流域住民の方々との意見交換を行った。また、流域治水や中村川における取組が流域住民にどの程度浸透しているかを把握するため、アンケートを実施した。

<概要>

- ・日時 : 令和5年6月9日(金)
18時00分開会(19時30分閉会)
- ・場所 : 鱒ヶ沢町舞戸公民館
- ・出席者 : 舞戸地区住民及び中村川流域治水緊急対策推進会議ワーキンググループ

<議事>

1. 流域治水及び中村川流域治水緊急対策についての住民説明
2. 住民との意見交換



挨拶及び説明会の趣旨説明をする
鱒ヶ沢町 平田町長(写真中央)



意見交換の様子
(意見する流域住民)

住民からの主な意見

①河口の土砂堆積

→ 今後の県の対応について説明を求めるもの。河口西側の海水浴場からの漂砂対策要望。

②堤防等の災害復旧と河川改修

→ 工事内容や進捗状況、事業完了による効果について説明を求めるもの。

③内水対策

→ 工事内容や進捗状況、事業完了による効果について説明を求めるもの。

④ダムや放水路計画

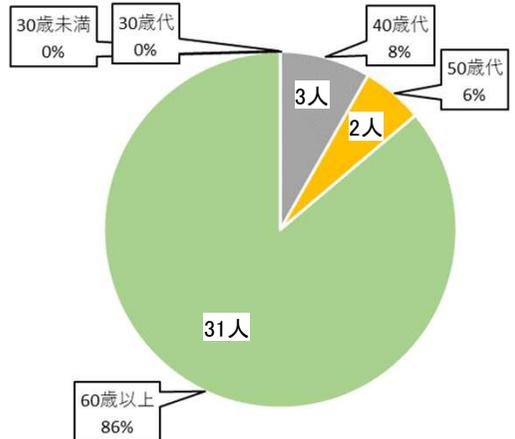
→ 再度災害防止に向け、更には気候変動の影響も考慮した治水対策の要望。

⑤昨年洪水の浸水メカニズム

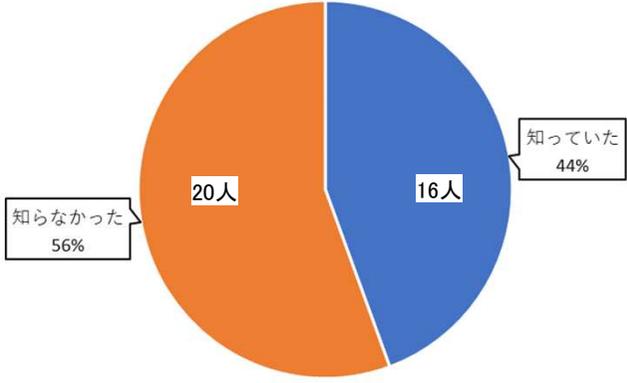
→ 氾濫がどこから発生しどう浸水が広がったのか把握できていない住民もいる。

- 説明会に参加いただいた流域住民36名を対象に、下図のアンケートを実施した。
- 「流域治水」について、今回説明会を通じて約8割の方に認識してもらうことができた(元々知っていた方も含む)。
- 「中村川の取組」についても、9割近くの方に認識してもらうことができた。
- その他の意見としては、「再度説明会を開催してほしい」、「早期復旧・改修をしてほしい」、「河口の堆砂」等の河川事業に関する意見・要望が大多数であった。

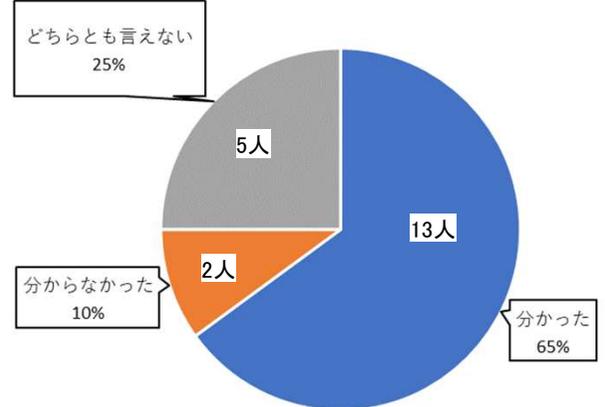
問 1. あなたの年齢は？



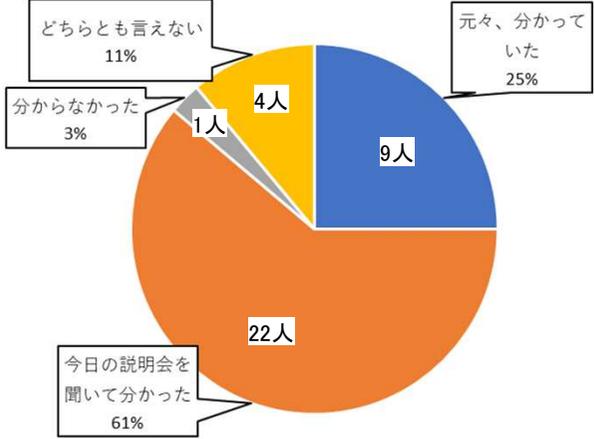
問 2. 説明会の前から「流域治水」を知っていましたか？



問 3. 説明会を通じて「流域治水」を知っていただけましたか？
(問 2 で知らない場合)



問 4. 説明会を通じて「中村川の取組」を知っていただけましたか？



＜その他の意見＞

- 住民参加が少ないのは残念。
- 具体的な計画ができれば、再度説明会を開催してほしい。
- 地域の人意見を聞いて進めてほしい。
- 人命も大事だが、中下地区の堤防強化をしてほしい。
- 河口の土砂が溜まりやすいから、中村川もっと深く掘ってほしい。
- 今回の災害は人災。前に越水した場所が対策されていなく、決壊した場所も直していない。
- 心配で夜も眠れないから、早く工事をしてくれ。
- 越水した水を直で海に流す川を作るべき。
- 放水路を作るべき。もしくは松代ダム改良、大型ダムの建設。
- 避難場所の状況を出してほしい。
- 対策がゆっくりすぎる。工事の計画を早く立て、説明会を行ってほしい。
- 河口の様子が気になる。時期によっては流れが悪く、池のような状態になる。
- ワーキンググループ側の参加人数が多すぎる。
- 流域治水の説明が不十分で、はっきりわからない。
- 被災河岸の早期復旧をしてほしい。
- 現状の把握が甘い。1回しか説明会をやるainのか。